



Snowlion.Inc

# 知識と言語の壁を超える

We can overcome knowledge gap and communication barriers.



# See Change Act! ~見て、変わり、行動を!

## 白獅子の**基盤** / 私たちの取り組む**メタバース**と**3DCG**

私たちは、技術の革新性と文化の創造という使命を両立させ、新しい価値を社会実装し続けます。

研究者、教育者、そして情熱あふれるすべての方々と共に、より安全で豊かな社会の実現を目指します。

想像を超える体験で、人々の意識を変え、行動を変える。

それが、私たち白獅子の挑戦です。



体験 ▶ 意識変化 ▶ 行動変容

■ 大阪湾沿岸部高潮 VR



- 藤見准教授(京都大学防災研究所)監修、沿岸地域での高潮体験 VR コンテンツ。

■ 岡山市消防局火災 VR



- 岡山市消防局監修による、コンロ火災を、体験する VR コンテンツ。

■ 災害体験 VR 視察



- 大学、研究施設、各都道府県の議員団、防災減災担当者の方々が視察訪問。

■ 全労災防災 VR



- 防災イベントでの使用を目的とした VR コンテンツ。

■ 薬局での地震体験 VR



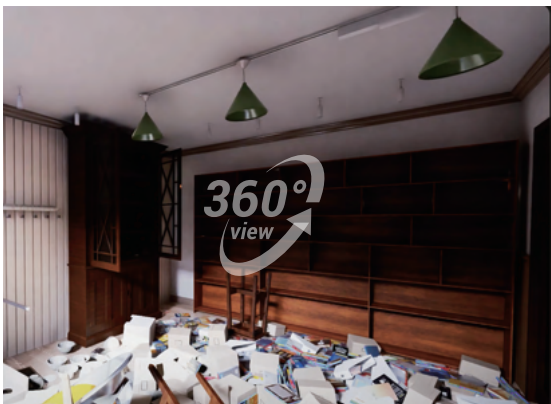
- 岡山大学薬剤部、大塚製薬との共同開発。薬局での地震後の行動体験 VR コンテンツ。

■ 教室地震体験 VR



- 教室内で、震度7強、横揺れを体験する、VR コンテンツ。

■ 浜松市展示型地震体験 VR

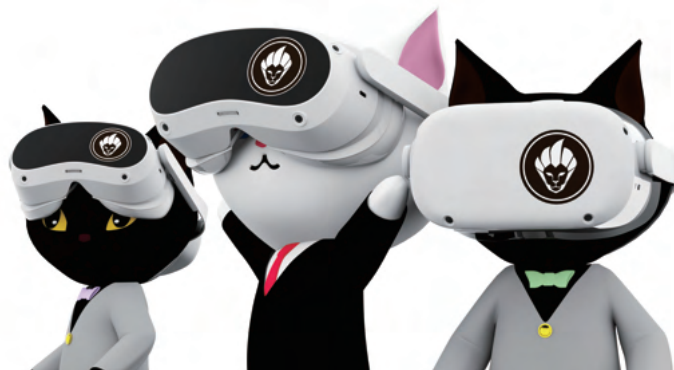


■ 「家康くん」「直虎ちゃん」CG 造形

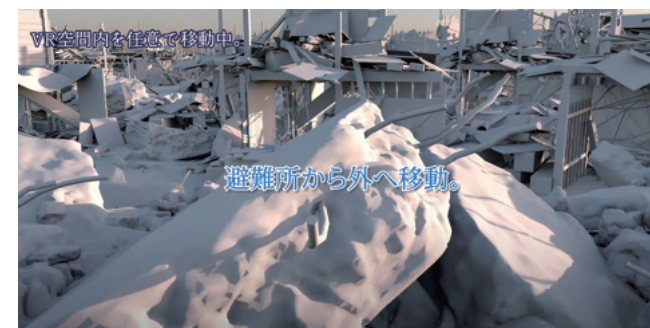


- 浜松市、はましんリース(株)様による、共同事業で開発の「地震体験 VR」。耐震施策の有無で異なる地震の被害を比較しながら体験が出来る VR コンテンツ。浜松市にある「はま防～家」へ展示中。

また地域の人気キャラクターを3DCGで再現して、災害時の安全対策や VR コンテンツを紹介する、360° VR アニメーションを作成。



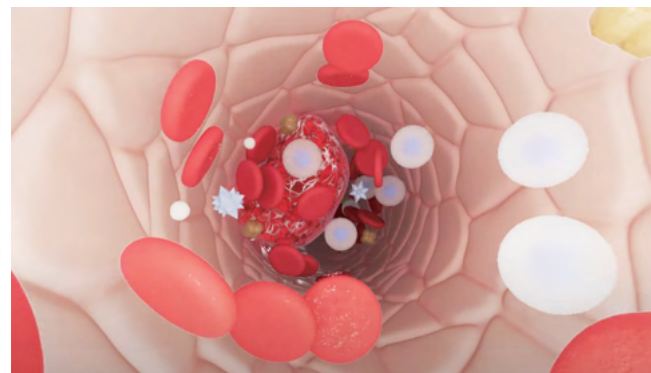
■ 「Haz awareVR」開発



- 災害を疑似的に発生させた展示場を、VR 内へ作成。災害対策グッズや情報商材を体験者が VR 空間内で使用することにより、減災と防災意識の向上を目指す。

東京大学生産技術研究所（目黒・沼田研究室）、RC77 研究会で、研究開発中。

## ■ 糖尿病体験 VR



- 糖尿病への理解を深めるために、医療従事者、患者、未病の方に向けた、糖尿病の進行過程の「体験」を目的とする VR コンテンツの開発。

監修は岡山大学病院糖尿病センター。

## ■ 薬剤師研修用 VR コンテンツ開発



- 薬剤師研修用 VR コンテンツ。  
リアルタイムに VR 空間内を移動、指導を行うシステム。  
株式会社 MedsWell 様、岡山大学病院薬剤部監修。

## ■ 食道がん術後ケア VR 開発



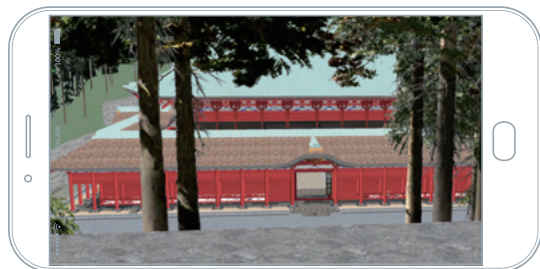
- 術後の患者と医療従事者が、VR 空間上で情報交換を行う、SNS の機能を持った、VR コンテンツ。  
岡山大学医学部森教授監修。

## ■ 感染症対策 VR



- 手指衛生を行わずに医療行為を行なった場合の感染リスクを視覚した VR コンテンツ。  
岡山大学病院感染症内科、萩谷准教授監修。

## ■ 比叡山延暦寺「根本中堂 AR」



- 1,200年間燃え続ける炎を祭る根本中堂の改装中、参拝者の方に未来の完成予想図を披露するARコンテンツ。

## ■ 大原美術館 VR



- コロナ禍の中、世界中の人に大原美術館の魅力伝えるため制作された。大原美術館サイトで公開中。

## ■ くじら遊泳 VR



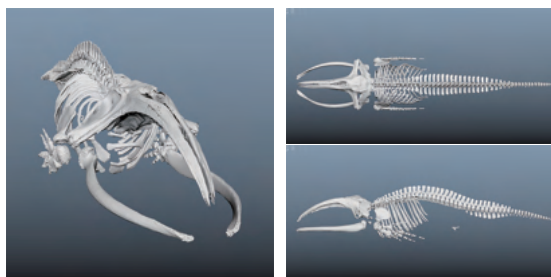
- 世界中のクジラを3Dモデリング、VRアニメーション化。日本鯨類研究所、水産庁事業。

## ■ 備前商工会議所キャラクター作成



- 備前の特徴である炎と備前焼を、モチーフにしたキャラクター。アイドルマスターシンデレラガールズともコラボ経験あり！

## ■ 骨格標本 3D スキャン



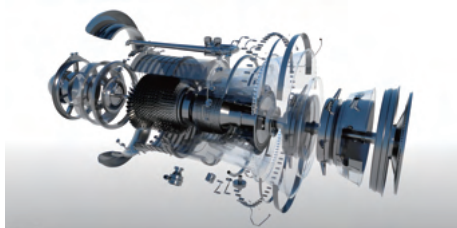
- 東京海洋大学に展示中の「セミクジラ」の骨格標本を3Dスキャン。22mの骨格をミリ単位で正確に取り込む。

## ■ 手話 3DCG 化



- 手話を3DCG化し、映像化する事で、公共施設、また災害、医療の現場で活用を行うための試作。岡山放送（OHK）との研究開発。

## ■ ジェットエンジン CG



- ジェットエンジンを断面化。構造を、分かりやすく説明した CG。

## ■ 音声認識キャラクター



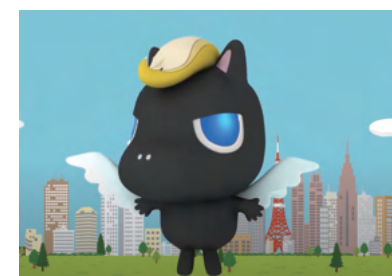
- 音声認識で動くキャラクター制作。岡山大学大学院ヘルスシステム研究科との共同開発。

## ■ ファン！ファン！ JAXAVR 展示



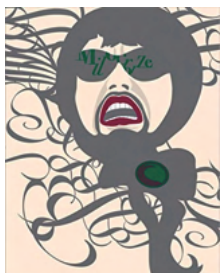
- 国際宇宙センター（ISS）までの、ロケット打ち上げから船外活動を、体験する VR コンテンツ。

## ■ 「ラニィちゃん CG」



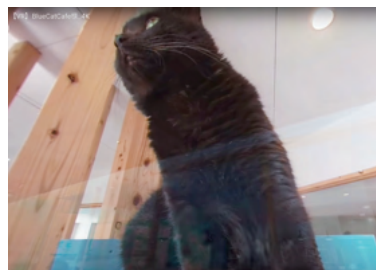
- ラジオ NIKKEI 創立65周年、イメージキャラクターの、CG アニメーション。

## ■ ミロクローゼ



- 石橋義正監督、山田孝之主演映画 CG 制作。

## ■ 猫カフェ体験 VR



- 猫カフェが体験できる VR コンテンツ。

## ■ ジェスチャー解析展示



- えこっくる江東に設置中のゴミ戦争をモチーフにした、キネクト使用、動作認証コンテンツ開発。

## ■ ジェスチャー解析、キャラクター作成



- 人の顔の動きと連動したアニメーションを行うコンテンツ開発。岡山大学教育学部での行動心理学の研究で使用。

## 自社開発 VR コンテンツのご利用実績



### ご利用の実績

大島商工会様  
岡山市危機管理室様  
岡山大学医学部様  
Spring8 視察時

瀬戸内市観光協会様  
同志社大学法学部様  
日本原子力研究開発機構様  
日高村加茂小中学校様

真庭市危機管理課様  
三郷小PTA様  
三井E&S様  
(50音順)

その他にも、自治体、研究、教育機関、地域団体、ロータリークラブ、JC 他で多数ご使用いただいております！



## 防災 / 医療 に関する VR を用いた取り組み、研究への視察受入（無料）のご案内

大学、研究施設、また各都道府県や市町村の議員団、危機管理室や安全対策室から、多くの視察および勉強会のご依頼を頂いております。

2019年から開始された、弊社、岡山大学、岡山市消防局との産学官連携研究の成果をもとに、「住宅火災避難 VR」や、京都大学防災研究所監修による水害などの体験 VR、医療関連の VR などを実際にご体験いただけます。

視察は、岡山大インキュベータ、岡山大学病院の BIZEN ラボで行っており、勉強会に関しては、弊社のスタッフが貴施設まで出向いて実施します。お気軽にご相談いただき、具体的なお要望に応じたプランを提案させていただきます。

### 受入、説明会実績

埼玉県議会議員団様



愛知県消防保安課様



自由民主党岡山県連様



佐賀県議会議員団様



体験、説明会については多くの自治体様で開催を行なっています。



# 体験

により意識を変え、防災意識向上を促す。  
 専門家監修の秀逸な「防災教育」をVRで。

- 01 専門家監修の精巧なシナリオ  
 専門家の監修を受けた開発。  
 洗練された3DCGの技術でリアリティのある情景を再現。
- 02 バーチャル空間で安全性を確保  
 臨場感あふれる映像を提供。  
 誰にでも安全なVRコンテンツ設計。
- 03 低コスト・高クオリティ  
 機器の取扱説明有り。  
 誰でも簡単に操作可能！



モニタ投影も可能。

災害 VR 映像サンプル

実績	岡山市消防局	2020年度～リース継続
	鏡野町危機管理室	2024年度～リース継続
	州見台自主防災会	2024年度～リース継続
		レンタル実績100件以上

映像コンテンツのサンプル集▶



5年間、事故と怪我ゼロ、安心して使えるコンテンツです。

# 『心理学 × VR で火災による死者をゼロへ』

岡山市消防局プレス発表資料

研究に使用される VR システムの動作デザイン

**全国初**

**心理学×VRで火災による死者をゼロへ**

～産学官による共同研究開発～

株式会社白獅子 ×
岡山大学 ×
岡山市消防局

VR（バーチャリアリティ）を利用した、住宅火災予防に係る研究についての契約を締結しました。研究内容は、仮想空間で住宅火災を体験した人間の、避難時の軌跡（行動）をデータ化するシステムを開発し、そのデータを集約します。集約したデータは、心理学的観点で分析を行うことで、最適な避難方法の研究を行います。

VRによる、住宅火災被災時における生存率向上を目的とした行動データ集積システムの開発及び研究は全国初となります。今年度から来年度にかけてデータを集め報告書をまとめていきます。

1 研究体制

<p><b>VRソフト開発</b></p> <p>株式会社白獅子 代表取締役 春名 義之</p> <p><b>心理学</b></p> <p>岡山大学大学院教育学研究科 講師 岡崎 善弘</p> <p><b>監修・火災データ提供</b></p> <p>岡山市消防局</p>	
---	--

2 共同研究内容

- 近年話題となっているVR（バーチャリアリティ）を利用し、住宅火災の体験をしてもらいます。
- 避難の軌跡をデータとして蓄積します。
- 火災避難行動パターンを心理学的に分析します。
- 最適な避難方法を検証します。

**軌道データ収集**

VR体験イメージ図

3 問い合わせ先

株式会社白獅子	岡山市北区芳賀5303	086-251-7713	燃焼実験360° 動画 (YouTubeへアクセスします) 
岡山大学大学院教育学研究科	岡山市北区津島中3-1-1	086-251-7713	
岡山市消防局 消防総務部 予防課	岡山市北区大供1-1-1	086-234-1199	



上記動作を VR 空間で体験、行動データを集積。そのデータを心理分析し避難広報、訓練へ活かす。

➡ぼうさいこくたい 2020、2021、2023 にて展示、火災検討会での発信（岡山市消防局、岡山市教育委員会、NHK 岡山放送局）。

**行動変容**

防災意識調査テストにおいて、VR 体験を行なったグループの方が、VR 体験を行っていないグループより、2 倍近く思考時間が長くなった。→今年度から新たなコンテンツを用いて研究継続中。



内閣官房、国土強靱化計画  
「ジャパンレジリエンスアワード 2024」優秀賞受賞

「防災・減災 x サステナブル大賞」奨励賞受賞

## ● テレビ放映

NHK……………「おはよう日本(全国版)(2021/1/19)」コロナでピンチに美術館の挑戦→作品ができるまでの開発の様子、製作者として出演。

「もぎたて！(NHK岡山放送局)(2021/1/8)」

OHK……………「ビズワン！「ミライビト」(2020/7/15)」

「【手話が語る福祉】デジタル化に向かう手話通訳…聴覚障害者の生活を変える最先端技術とは」(2022/7/3)」

RSK……………「RSK イブニングニュース(2020/10/18)」

テレビ瀬戸内…「岡山市広報番組「みらいリンリン」(2020/11/21)」

## ● 新聞掲載

日経新聞……………「防災VRで学ぶ 岡山の白獅子がソフト(2019/6/6)」

「岡山の新興企業の白獅子、VRでバーチャル展示(2021/5/17)」

山陽新聞……………「VR使った防災ソフト開発 白獅子 火災避難を疑似体験、教材販売へ(2020/4/8)」

「心理分析で逃げ遅れ死防ぐ VR研究で火災避難行動(2020/5/12)」

「災害時の避難を疑似体験 VRを使った防災ソフトを開発(2020/5/21)」

「岡山市消防局×岡山大×白獅子 避難行動 VR研究(2020/5/25)」

「VRで災害を疑似体験 生き残る行動を学ぼう！(2020/6/7)」

「データ分析避難法検討 住宅火災VR体験「岡山市消防局、白獅子、岡山大 逃げ遅れゼロを目指す」(2021/1/15)」

「制限時間内に脱出 VRでリアルな避難体験(2023/3/25)」

毎日新聞……………「火事の逃げ遅れ無くしたい」岡山市消防局がVRで避難行動研究(2020/5/27)」

おたくま新聞…「猫好きが集まる秘密の集会「猫会(仮)」に潜入(2019/10/15)」

## ● 大学、研究機関

岡山大学……………「全国初！心理学×VRで火災による死者をゼロへ(2020/5/18)」

一般社団法人減災サステナブル技術協会…防災・減災×サステナブル大賞2024奨励賞受賞(2023/12/23)

## ● 自治体

総務省……………「中国地域におけるIoT/ICT利活用事例『住宅火災における逃げ遅れゼロへ(防災)』(2021、2024)」

岡山市……………「岡山市公式YouTubeチャンネル『岡山市消防局360度カメラによる模擬家屋燃焼実験映像』(2020～)」

埼玉県……………「警察危機管理防災委員会視察報告」『株式会社白獅子開発研究室(岡山市)視察』(2022/11/9)」

## 岡山大インキュベータ

〒700-8530

岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大インキュベータ 214 室 (2 階)

本社/管理部

岡山大インキュベータ内へ、2020 年 7 月移転。  
 国立大学法人岡山大学、岡山市消防局との産官学共同研究拠点。  
 岡山駅から、車で 7 分。

「白社長」も、本社からテレビ出演しました！

[RSK 白獅子”で、検索！](#) 



## BIZEN ラボ Business innovation Zone for Entrepreneurship

〒700-8558

岡山市北区鹿田町 2-5-1 岡山大学病院鹿田会館 (1 階)

応用研究室 SK102

岡山大学鹿田会館内へ、2022 年 2 月研究室を移転。  
 岡山大学医学部、医師薬学域、病院内施設へ向けたコンテンツ開発等を行い、医療、災害医療における業務、研修、教育補助ツールの共同研究を行う拠点。  
 岡山駅から、車で 8 分。



テクノロジーと社会貢献の接点において、最も困難な課題は人々の心理的障壁を取り除くこと。

防災、医療、教育XRという専門性の高い分野で、いかにして「遠い話」を「身近な物語」に変換するか—。



※肉球の色です。

## 株式会社白獅子 社長「白くん」

好きな食べ物：ささみ

夏も終わりかけの頃、出会った白い猫。

会社名の由来になった猫の白（ハク）に瓜二つだったため、翌日社長へ就任。

（それまで社長だった春名は社長秘書へ）

秘書たちに囲まれて、日々、洗濯カゴの中などから猫業務に励んでいる。

我が社の最高のメンター。

## 副社長「奈義」

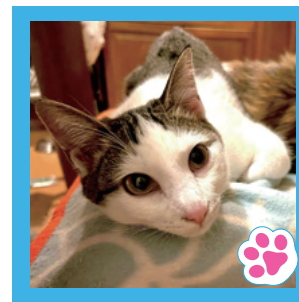
好きな食べ物：ヨーグルト

代表の自宅の近所で生まれた猫さん。

皆のおっとりお姉さん。

食べるのが大好きで、

ヴニャ～（お腹空いた～）が口癖。



## 人事部本部長 「ビアンカ」

梅雨時、大学病院へ停車中の車のボンネットの中から子猫の声が！

救出して今弊社在中の猫さんとなりました。

好きな食べ物：猫ミルク



## 法人営業部長 「マイケル」

県北の冬は雪深い高地で出会い、そのまま社員となった、ダンディなお年頃、マイケル。

好きな食べ物：パウチ飯

## 営業部長補佐 「黒子」

外へ置いてあったキャリーへ、自ら入り白獅子の一員へ。

2猫のお母さん。

入社後、出産。

元気に育児中。

「白社長」たち、我が社の猫の存在は、この距離を巧みに縮める触媒として機能しています。

これは単なるマスコット戦略ではなく、複雑な社会課題へのアプローチを再定義する試みです。



### 美猫秘書室長「小梅」

好きな食べ物：小さなカリカリ

事故で大けがをしていた所、代表と出会う。

懸命な治療の末、一命を取り止める。

子猫の頃は甘えん坊で小さな子だったが、

今は、立派に皆のお姉さん。

小顔美猫、秘書業務もしっかり行う室長。



### 美猫秘書「タビ」

好きな食べ物：高級なパウチ、無添加チュール風おやつ

代表の友人の家から事情があって引き取られたスコさん。

気が強いけれど実は甘えん坊のツンデレ女子。

よく『へそ天』で寝ている。

会社へも時々視察に来る、元気なアイドルニャ！



### 美猫秘書見習い「パンドラ」

好きな食べ物：AIM のカリカリ

ティアハイム小学校（保護猫さん施設）から

やって来た、元気いっぱい女子。

よく走り回り、ご飯を沢山食べる甘えっ子さん。

人が大好きで背中へ飛び乗る事が得意。



# CG XR

## 知識と言語の壁を超える

We can overcome knowledge gap and communication barriers.

● 会社名：株式会社白獅子（カ）シロジシ

英語名：Snowlion.Inc

● 設立：平成 25 年（2013 年）8 月 29 日

● 資本金：900 万円（資本準備金 500 万円／2024 年 2 月現在）

● 本社：〒700-8530 岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大インキュベータ 214 室（2 階）本社／管理部

● 代表取締役：春名義之

● 提供サービス

カスタム XR ソリューション開発

高品質 CG アニメーション制作

インタラクティブトレーニングシステム

医療・災害・教育向けシミュレータ

VR プラットフォーム（SaaS 型 / オフライン型）

専門家監修の VR コンテンツライブラリ

● 主な取引先

岡山市、岡山大学、岡山大学病院、大原美術館、OHK、京都大学防災研究所、大成建設、全労済、TOPPAN、日本赤十字社、日本原子力研究開発機構発機構、ノムラメディアス、浜松市、他（50 音順／敬称略）





2013年：8月、岡山県備前市にて株式会社白獅子を設立。（営業所は神戸市中央区）

2017年：白社長就任。それまで社長であった春名は退任、社長秘書に。

2018年：岡山リサーチパークインキュベーションセンター（ORIC）へ入居。

2019年：東京広報室設置。（〒107-0062 東京都港区南青山 1-20-2）

2020年：岡山大インキュベータへ移転。

2022年：岡山大学病院 BIZEN ラボへ、災害医療 XR 研究のため「応用研究室」を設置。



準備中の本社 / 管理室



応用研究室



ご来社された皆様へ、  
クリアファイル配布中！



## 白獅子の企業シンボルについて

私たちの会社のシンボルである「白獅子」は、創業者である春名の自宅にいた白猫の「白（はく）」くんが由来です。白くんは、その強さと優雅さ、そして見守るような存在感が、会社の理念と重なるものがありました。春名は、白くんの象徴的な存在を企業のシンボルとして捉え、世界を守る獅子をモチーフにこのロゴを作成しました。この「白獅子」は、災害や病から世界中の人々へ、意識の改革を提供して、行動変容により救いたいという私たちの強い想いを表現しています。

白獅子が世界を見守り、安心と安全を提供する存在であり続けるよう、私たちは日々努力を続けています。このシンボルは、私たちの使命とビジョンの象徴です。

## 私たちからのメッセージ

- 株式会社白獅子は、災害や医療の分野で人々の命を守るために、最新の 3DCG 技術と VR ソリューションを提供しています。技術と創造性を駆使し、社会に貢献できるコンテンツを開発することが私たちの使命です。

私たちが提供する 3DCG 技術や VR ソリューションは、防災や医療分野において、未来を形作る強力なツールです。災害や医療の現場で、実際に起こりうる状況をリアルにシミュレーションすることで、より多くの人々が命を守るための具体的な行動を学べる環境をデザインしています。

これまで、数多くの自治体、教育機関、企業と協力し、災害体験 VR や医療訓練 VR の開発に取り組んできました。その中で、常に「体験」を通じた学びが、知識を深め、行動変容を促す最も効果的な手段であることを実感しています。特に、防災・減災における VR 体験は、日常的に災害を意識しにくい方々にとって、具体的な備えを促す重要なツールです。

私たちは、技術と創造性を通じて、ただ映像を作るだけではなく、社会に変革をもたらすことを目指しています。災害の少ない平時から、災害に備える意識を持ち、命を守る行動を身につけるための新しい知識の地図を描き続けています。

これからも、私たちは革新を続け、国内外の多くの方々に安心・安全を提供するため、さらに技術を進化させていきます。

私たちと共に未来を形作り、より良い社会を創るために、ぜひご相談ください。

共に、より安全で明るい未来を築いていきましょう。

# 今後の展望

- 株式会社白獅子は、災害・医療分野のVR体験をさらに進化させ、国内外での展開を加速します。

## グローバルな災害対策への貢献

世界各地の災害に対応するシミュレーション技術の開発  
戦争や自然災害を想定した国際的な災害支援活動への取り組み

## 日常的な防災教育の進化

災害時行動シミュレーションの日常的な活用  
家族、企業、教育機関向けの常時利用可能な防災教育環境の提供

## 医療分野への貢献

VRを活用した教育・訓練プログラムの進化  
トリアージや感染症対策など、災害時医療対応の高度な訓練ツールの開発

私たちの使命は、体験を通じて人々の命を守ること。技術革新と多様なパートナーシップを通じて、災害に強い社会づくりに挑戦し続けます。

常に最先端の技術とソリューションを提供し、安全で強靱な社会の実現に貢献してまいります。



XR / Metaverse & 3DCG  
株式会社 **白獅子**





Snowlion.Inc